

子どものトラウマ 心理教育と認知行動療法をワークを通して学ぶ

武蔵野大学卒後教育プログラムは、臨床家としての道を歩まれ始めた方を対象に、具体的、実践的な技法を学ぶための入門コースとして、今年度は「心理臨床における心理教育の意味を考える」をテーマにワークショップを開催します。

子どもが事件や事故の被害にあったとき、周囲の大人たちはその傷つきに混乱したり動揺します。一方で、その不安に耐えられず子どもの心身の不調に気づかないふりをしてしまうこともあります。また、不調や問題行動が長引くと、我慢できなくなり、子どもを叱ったり、自分を責めたりと、取り巻く環境が安心できる状態でなくなることもあります。

本ワークショップは、トラウマ体験をした子どもにどのように寄り添うかを具体的に学びながら、子どもにも周囲の大人にも心理教育をすることで、適切な情報を提供し、治療的な効果をもたらす認知の変換を目指します。

- ◆日 時 : 平成 30 年 8 月 4 日 (土) 13:00~18:00
- ◆講 師 : 藤森 和美 (本学教授・臨床心理士)
- ◆場 所 : 武蔵野大学 有明キャンパス (りんかい線「国際展示場」駅より徒歩 7 分)
- ◆参加費 : 一般 8,000 円 本学卒業生 5,000 円
- ◆参加資格 : 臨床心理士、学校教員、養護教員、被害者支援に携わる弁護士
原則として臨床経験を持つ専門家 (ソーシャルワーカー、相談員など)
- ◆定 員 : 30 名

講師紹介

大阪大学大学院人間科学部博士後期課程修了 博士 (人間科学) 取得、筑波大学大学院教育研究科カウンセリング専攻修士課程修了。聖マリアンナ医学研究所副所長、大阪教育大学客員教授などを経て、武蔵野大学人間科学部教授。

厚生労働省「脳死下での臓器提供に関わる検証会議」委員 全国クライシスレスポンスチーム (CRT) 連絡協議会顧問

山口県クライシスレスポンスチーム (CRT) 顧問

横浜市教育委員会カウンセラーアドバイザー/スクールスーパーバイザー

本ワークショップは、「臨床心理士」の教育・研修機会として、(財)日本臨床心理資格認定協会に申請予定です。承認された場合、1日ごとに実績 2 ポイントが認められます。

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



お問い合わせ lifelong@musashino-u.ac.jp

開室日: 月~金曜日 9:30~18:00 (祝日を除く)
: 土曜日 9:30~15:30

武蔵野大学 社会連携センター
〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp



8月4日(土) 子どものトラウマ 心理教育と認知行動療法をワークを通して学ぶ

FAX お申込書

送付先 武蔵野大学社会連携センター FAX: 042-468-3211

申込日 : 平成 年 月 日

1. 氏名 :
2. ふりがな :
3. 所属 :
4. 職種 :
臨床心理士登録番号をお持ちの方は番号をお書きください ()
5. 連絡先 : 勤務先 ・ ご自宅 (どちらのご住所か○を付けてください)
 - ① 〒
 - ② 住所 :
 - ③ 電話番号 :
 - ④ FAX :
 - ⑤ メールアドレス :
6. 心理・精神科医等での臨床経験年数 : 年
7. 本ワークショップを何でお知りになりましたか
8. 本学大学院修了生の方は、指導教員をご記入ください ()
9. 通信欄

※参加お申込から受講案内の流れ

- ①メール または FAX にてお申込ください。
- ②受信確認後、こちらからお申込確認のメール(またはFAX)をお送りいたします。
- ③ご受講いただける方には、別途、「受講のご案内」「郵便振替払込取扱票」をお送りしますので、指定期日までにお払込手続きをお願いします。指定期日までに入金確認ができない場合はキャンセル扱いとなることがありますのでご注意ください。